

(2)

③ - 107

✓

事業報告書			
医療法人整理番号	00518		
報告期間	自	令和3年10月1日	
	至	令和4年9月30日	
1 事業報告書の概要			
ミョウワカイ			
(1) 名称	医療法人妙高会		
	分類①	社団（出資持分なし）	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）
	分類②	その他	
	分類③	基金制度採用	
(2) 事務所の所在地	都道府県	茨城県	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
	市区町村	ひたちなか市	
	町名・番地	津田 2 0 3 1 番地 1 0 7 8	
	建物名		
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 令和3年3月5日		
(4) 設立登記年月日	令和3年3月5日		
(5) 理事長の氏名	姓	田中	
	名	喜美夫	
	役員及び評議員の人数	4	
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら		
(2) 附帯業務	記載はこちら		
(3) 収益業務	記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		
(9) その他	記載はこちら		



# 事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

**事業報告書**

2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

## 事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付	議決又は同意した事項
令和3年11月27日	令和2年度決算の決定
令和4年9月22日	令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えない。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関領

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関価

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を推進することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

目付	開設（許可を含む）した主要な施設
----	------------------



様式 2

法人名 医療法人妙高会  
 所在地 ひたちなか市津田2031番地1078

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録  
 (令和4年9月30日現在)

1. 資 産 額	188,737 千円
2. 負 債 額	133,102 千円
3. 純 資 産 額	55,635 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	91,333
B 固 定 資 産	97,404
C 資 産 合 計 (A + B)	188,737
D 負 債 合 計	133,102
E 純 資 産 (C - D)	55,635

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

## 様式 3 - 2

法人名 医療法人妙高会

※医療法人整理番号

所在地 ひたちなか市津田2031番地1078

## 貸 借 対 照 表

(令和4年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	91,333	I 流 動 負 債	48,207
II 固 定 資 産	97,404	II 固 定 負 債	84,895
1 有 形 固 定 資 産	96,880	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	524	負 債 合 計	133,102
3 そ の 他 の 資 産	0	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	20,000
		II 積 立 金	0
		(うち代替基金)	0
		III 評価・換算差額等	35,635
		純 資 産 合 計	55,635
資 産 合 計	188,737	負債・純資産合計	188,737

様式 4 - 2

法人名 医療法人妙高会  
所在地 ひたちなか市津田2031番地1078

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	201,111
2 事業費用	162,263
本来業務事業利益	38,848
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	38,848
II 事業外収益	3,121
III 事業外費用	1,290
経常利益	40,679
IV 特別利益	0
V 特別損失	388
税引前当期純利益	40,291
法人税等	10,703
当期純利益	29,588



法人名 医療法人妙高会  
所在地 ひたちなか市津田2031番地1078

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人妙高会

理事長 田中 喜美夫 殿

私は、医療法人妙高会の令和4年会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年11月27日

医療法人妙高会

監事 江尻 成昭